放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 5 年 3 月 28 日　　事業所名　児童デイサービスあびらぼ

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8				
	2	職員の配置数は適切である	8				過去適切ではない時期があったが改善され、今後の運営保っていく
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	8				身体障害のお子さんを受け入れていないため、現状で対応できる
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	8			朝ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ、夜ｶﾝﾌｧﾚﾝｽでﾋﾞｼﾞｮﾝ共有とﾌﾟﾛｾｽ確認を行っている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	2			常に適切であるかを検討し、業務改善していきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8			他施設からの外部評価を行い、業務改善しています	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8			第一、第四土曜日 月2日、毎週月曜日に開催しています	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	8			発達心理学、脳科学などのｴﾋﾞﾃﾞﾝｽに基づいた支援計画を作成した上で一般の方にわかりやすい方法で明示しています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8			指標やｱｾｽﾒﾝﾄﾂｰﾙを用いている	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	8			年間、月間、週、日とそれぞれﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ立案の時間を設けてPDCAを回している	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	8			年間、月間、週、日とそれぞれ個別ストーリーを描き支援目標をたてている	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	8			年間、月間、週、日とそれぞれ個別ストーリー、プログラムを描き支援目標をたてている	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6	2			ﾐｰﾃｨﾝｸﾞを行っているが、もっと共有できるようﾌﾚｰﾑ化した指標をつくる必要がある
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8				ｶﾝﾌｧﾚﾝｽについては指導員の熱い熱意があるものの、もっとｴﾋﾞﾃﾞﾝｽに基づいた専門領域に特化して結果をだしていく必要がある
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8				記録と検証もっと細密に行えるｼｽﾃﾑを検討中です
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6	2			日々のﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞをLINEで行い細かく修正しているが、総合したものを定期的に見直していく。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	8				

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8				
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	6	2			もっと強固な連携をしていかれるような関係性を築いていく
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	—	—	—	利用児として現在いない	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	6	2			もっと強固な連携をしていかれるよう保育所等連携事業の準備をしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	—	—	—	4年生までなので該当しない	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2	2		個人で行っているので、全体研修を行えるよう体制を整えたい
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	5	2	1		公園などの場所で機会があるが、事業所として設けていないので検討したい
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している	3	3	2		個人で行っているので、全体参加を行えるよう体制を整えたい
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8			LINE、送迎時、Telで共有しています	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っている	8			必要に応じて行っています	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8			当施設の運営方針をご理解いただけるように丁寧に説明しています	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8			必要に応じて行っています	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			8		ｺﾛﾅにより活動を停止している
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	2	1		難しい課題ながら、ﾏﾆｭｱﾙやｴﾋﾞﾃﾞﾝｽをもとに丁寧に迅速に対応しています。これから更に適切化を目指します
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8			毎月あびらぼ通信を発行しています	
	35	個人情報に十分注意している	8				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6	2			配慮についてのﾌﾚｰﾑを作成します
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	6	2			以前は行っていたが、ｺﾛﾅにより活動を停止している

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	1	3		保護者に対しての周知をしっかり行っていきます(避難訓練の模様やマニュアル配布)
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8			子どもの世界に入った支援を徹底している	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	7	1			ﾏﾆｭｱﾙや定期研修を開催している
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	5			医師の指示書をしっかりいただき対応していきます
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	3			事例は口頭で行っておりましたが、事例集の作成をします